

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	文化資源を活用したまちづくり	施策	① 地域文化資源の発掘及び相互交流の推進	
			施策の小項目名	—	
主な取組	地域の伝統行事の保存継承や活用を図る取組			実施計画記載頁	59
対応する主な課題	①文化資源は人々を魅了し惹きつける力を持っているが、こうした文化資源の持つ様々な価値や魅力に地域の人々が気づかないことも少なからずあるため、地域外との交流を通じて地域文化の掘り起こしを図っていく必要がある。				

1 取組の概要(Plan)

取組内容		年度別計画					
		29	30	31	32	33	
普段、祭事等でしか披露されていない地域の伝統芸能等を国立劇場おきなわに集め、舞台公演として県民へ披露する「特選 沖縄の伝統芸能」を開催するとともに、各地域の伝統行事・芸能等をテーマに文化講演(シンポジウム等)を開催する。		3回以上シンポジウム開催					→
		各地域でのシンポジウム等の開催					
		1回以上公演回数					→
実施主体	県、文化協会		地域の伝統芸能を集めた公演				
			1件以上助成件数				→
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課 【098-866-2768】		地域の文化資源を活用した新たな取組への支援				

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の進捗状況							(単位:千円)		
予算事業名 地域文化継承支援事業(H30年度は地域の文化継承・発信支援事業)									
主な財源	実施方法	H25年度決算額	H26年度決算額	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算見込額	H30年度		平成29年度活動内容と平成30年度の活動計画
							当初予算額	主な財源	
県単等	委託	—	—	7,248	8,748	9,408	9,550	県単等	○H29年度: シンポジウム等の開催3件、舞台公演の開催1回 ○H30年度: シンポジウム等の開催3件、舞台公演の開催1回
予算事業名 沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業									
主な財源	実施方法	H25年度決算額	H26年度決算額	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算見込額	H30年度		平成29年度活動内容と平成30年度の活動計画
							当初予算額	主な財源	
一括交付金(ソフト)	補助	—	—	—	—	108,965	105,935	一括交付金(ソフト)	○H29年度: 文化芸術活動の持続的発展に資する取組として、地域の文化資源を活用した新たな取組を支援した。 ○H30年度: 文化芸術活動の持続的発展に資する取組を県内文化関係団体より公募・採択し、支援する。

様式1(主な取組)

活動指標名	各地域でのシンポジウム等の開催				H29年度			H29年度 決算見込額 合計	進捗状況	活動概要
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	4回	4回	3回	3回	100.0%	118,373	順調	<p>県内各地域の伝統行事、伝統芸能、しまくとぅば等の普及・継承についての文化講演として、シンポジウムを計3回実施し、計350名の来場者があった。また、普段は地域の祭事等でしか披露されていない、各地域の伝統芸能を一カ所に集め、国立劇場おきなわで披露する公演「特選 沖縄の伝統芸能」を実施した。</p> <p>進捗状況の判定根拠と取組の効果</p> <p>県内3地域(与那原町、金武町、那覇市)でその地域の伝統行事や伝統芸能をテーマに文化公演(シンポジウム)を開催し、地域の伝統行事の発信及び活性化を図った。</p> <p>また、県内各地域で披露されている伝統芸能、伝統行事を国立劇場おきなわで披露する公演を行い、他地域との比較や交流を行うことで、自らの地域の伝統芸能等の重要性の再認識が図られた。</p>
活動指標名	地域の伝統芸能を集めた公演				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	1回	1回	1回	1回	100.0%			
活動指標名	地域の文化資源を活用した新たな取組への支援				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	1件	1件	100.0%			
(2)これまでの改善案の反映状況										
平成29年度の取組改善案						反映状況				
<p>①引き続き各地域の特色・違いを再発見してもらい、愛着を持ってもらうため、文化の基層であり、地域ごとに特色がある「しまくとぅば」を絡めたシンポジウムや、地域の伝統芸能等を集めた公演を開催する。</p> <p>②各地にそれぞれ共通して伝わる伝統芸能のうちの一つをテーマに取り上げ、複数の地域を招いて、その比較・検証をととして、自身の地域の伝統文化を見つめ直すことのできる文化講演会を開催する。</p>						<p>①各地でのシンポジウムを3回開催した。地元で伝統芸能の保存継承に携わっている方をメインにパネリストを構成した他、各地域の伝統芸能のデモンストレーションも含めたプログラムしたことから、地域住民が活発に意見を交わす姿が見られた。</p> <p>②シンポジウム及び公演会の開催により、地域の伝統文化を保存継承していくとともに、今後の文化関連団体のネットワークを強化していくべきであるという共通認識が図られた。</p>				



様式1(主な取組)

3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

○内部要因

- ・各地域の住民が、自らの地域の伝統行事・伝統芸能の重要性や価値を共有できていない。
- ・地域文化継承に関して、文化関連団体間の横の連携が取れていない。各地の取組について情報交換できるような場がない。

○外部環境の変化

- ・娯楽の多様化に伴い、自らの地域の伝統行事・伝統芸能への関心が薄れている。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

- ・各地域の特色・違いを再発見してもらい、愛着を持ってもらうため、文化の基層であり、地域ごとに特色がある「しまくとぅば」を絡めたシンポジウムを開催する必要がある。
- ・地域文化の普及継承に携わる各団体の連携を強化するため、情報交換の場を提供し、今後の地域文化の普及継承に対する機運醸成を図る必要がある。



4 取組の改善案(Action)

- ・引き続き各地域の特色・違いを再発見してもらい、愛着を持ってもらうため、文化の基層であり、地域ごとに特色がある「しまくとぅば」を絡めたシンポジウムや、地域の伝統芸能等を集めた公演を開催する。
- ・各地にそれぞれ共通して伝わる伝統芸能のうちの一つをテーマに取り上げ、複数の地域を招いて、その比較・検証をとおして、自身の地域の伝統文化を見つめ直すことのできる文化講演会を開催する。

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	文化資源を活用したまちづくり	施策	① 地域文化資源の発掘及び相互交流の推進	
			施策の小項目名	—	
主な取組	文化情報等プラットフォーム形成推進事業			実施計画記載頁	59
対応する主な課題	①文化資源は人々を魅了し惹きつける力を持っているが、こうした文化資源の持つ様々な価値や魅力に地域の人々が気づかないことも少なからずあるため、地域外との交流を通じて地域文化の掘り起こしを図っていく必要がある。				

1 取組の概要(Plan)

取組内容		年度別計画				
		29	30	31	32	33
県内各地で開催されている様々な伝統芸能・地域行事をはじめとしたイベントの情報などを一元化した情報発信ツールとしてWebサイトを構築する。		Webサイトでの 発信件数 100 件以上				
実施主体	県					
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課	【098-866-2768】		市町村等が実施する文化関連イベントの発信		

2 取組の状況(Do)

(1)取組の進捗状況 (単位:千円)

予算事業名	文化観光戦略推進事業						H30年度		平成29年度活動内容と平成30年度の活動計画
主な財源	実施方法	H25年度 決算額	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	
一括交付金 (ソフト)	委託	—	—	—	—	8,800	17,835	一括交付金 (ソフト)	○H29年度: Webサイトの構築 ○H30年度: Webサイトの拡充
予算事業名	—						H30年度		平成29年度活動内容と平成30年度の活動計画
主な財源	実施方法	H25年度 決算額	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	
									○H29年度: ○H30年度:

様式1(主な取組)

活動指標名	Webサイトでの発信件数				H29年度			H29年度 決算見込額 合計	進捗状況	活動概要
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
		—	—	—	—	61件	100件	61.0%	8,800	やや遅れ
活動指標名	—				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名	—				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			<p>進捗状況の判定根拠と取組の効果</p> <p>県内各地で開催されている様々な伝統芸能・地域行事をはじめとしたイベントの情報などを一元化した情報発信ツールとしてWebサイトを構築したが、デザインや構成などの検討に時間を要したため、開設が3月になった。そのため掲載するイベント情報が計画値より少なくなった。</p>
(2)これまでの改善案の反映状況										
平成29年度の取組改善案						反映状況				
—						—				



様式1(主な取組)

3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

○内部要因

・Webサイトのデザインなどの検討に時間を要してしまった。

○外部環境の変化

・3月の開設となったため、市町村等が実施するイベントが終了するなど、情報収集が難しかった。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・Webサイトについては、デザインの見直しを含め、検証を行うとともに、掲載する情報の収集も行い、充実したサイトを構築する必要がある。



4 取組の改善案(Action)

・必要な情報が入手しやすいなど、Webサイトを閲覧する県民や観光客が使いやすいサイトを構築するため、デザイン等を検証するとともに、掲載する情報を充実させる。